己斐・己斐上地域包括支援センターだより

特別版第24号

認知症を予防していつまでも健康な生活を送りましょう

認知症とは、脳の病気などが原因で、記憶力や判断力が低下することにより、日常生活においてさまざまな支障がおきている状態のことをいいます。 「認知症になったら何もできなくなる」ということではありませんが、 できれば防ぎたいものですね。そのためには早期発見と対策が大切です。 自分には関係ないことと思わず、予防に努めていきましょう。



認知症の初期段階ではこんな症状がみられます

下記の項目のうち、1つでも該当する項目がある方は、認知症の前段階といわれる軽度認知障害(MCI)の可能性があります。主治医にご相談されたり、認知症予防活動に取り組まれることをおすすめします。

1	最近のできごとが思い出せない	はい	いいえ
2	物を置き忘れることが増えた	はい	いいえ
3	同じ話、同じ質問を何度もする	はい	いいえ
4	怒りっぽくなった、頑固になった	はい	いいえ
5	好きでやっていた趣味などが楽しめなくなった	はい	いいえ

「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」

	知症の気づきチ	1,	200		
B	利用上の注意点				25
	このテェックリストは、認知症の初期を				
1	このチェックリストの従業は多くまでも、 50支せん。対対他の影響には医療機関で 身体機能が他下している場合は点数が	の東部が必	要です。		ALOTE
to	あては食るところに をつけてくださ *±×2月間報1	Este	6565	MMC	L/OB
(1)	別的や異など、物を書いた場所が	(14)	26	(3.6)	4.6
(2)	わからなくなることがありますか ち分前に関いた語を思いけせないことが ありますか	(1#)	(2#)	(3,8)	(4,8
3	問りの人から「いつも問じことを勢く」 などのものおれがあると言われますか	(18)	(28)	(3.6)	4:8
(E)	今日が何时何日かわからないときが ありますか	(18)	(2,8)	(3.8)	48
0	目おうとしている目覚が、 すぐに当てこないことがありますか	14	(2:8)	3.6	4#
	テエック技術を	問題なく できる	Eves 798	あまり できない	7991
(8)	お金の出し入れや、事業や公共和金の を払いは一人でできますが	18	(28)	(3,8)	4.6
Ø	一人で貸い物に付けますか	(18)	(28)	(3,6)	4#
(B)	バスや概念。日本地帯などを使って 一人で外出できますか	(18)	(28)	(38)	4:8
9	行分で採尿療やほうきを使って 補助ができますか	(18)	(2#)	(3,8)	4#
8	電気感がを誘って、電話をかけることが できますか	(18)	(28)	(3.6)	4/8

※広島市公式ウェブサイト「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」引用

※さらに詳しいチェックができる「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」(右上)もあります。地域包括支援センターに用意しておりますので、ご興味のある方は取りに来ていただくか、地域包括支援センター(082-275-0087)までご連絡ください。広島市のホームページにも同様に掲載されておりますので、そちらもご覧ください。

認知症を予防する 3つのポイント

②社会活動に参加しよう

1番の予防は他者と交流すること です。閉じこもりにならないよう、 積極的にでかけましょう。

例) ・ 百歳体操に参加する

- ボランティア活動をする
- 公民館などのサークル活動 に参加する
- 買い物やウインドウショッピングにでかける

など

①適度な運動を心がけよう

週に3回程度、1日30分以上の有酸素運動をすることががおすすめ。1日7000歩を目安に、歩幅を大きくした早歩きがよいでしょう。また、運動をしながら頭を使う(しりとりをする、歌を歌ったりするなど)とより効果が上がります。





③食生活を見直そう

認知症予防におすすめの食品は ①野菜、果物、豆類(特にビタミンB、 C、Eやβカロチンを多く含む豚肉や 緑黄色野菜、ナッツ類などがおすす めです)

②青魚(動脈硬化を予防します) ③水分補給を忘れないこと ④緑茶や赤ワインを適量飲む(抗酸 化作用あるポリフェノールがたくさ ん含まれてますが飲みすぎには注意 してください)

発行日: 令和7年10月17日 広島市己斐・己斐上地域包括支援センター